



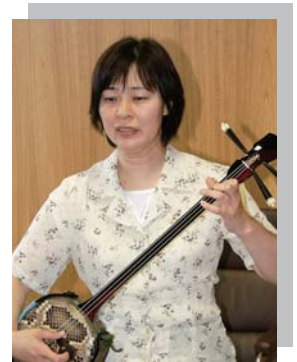
## 多年消防業務に貢献 古澤氏に藍綬褒章

阿蘇市消防団団長古澤志喜男氏（中江）が、多年にわたり消防団幹部として職責を果たしたとして、「2009年春の褒章・藍綬褒章」を受章されました。古澤氏は昭和44年4月に波野村消防団に入団。その後昭和62年班長、平成8年副分団長、平成14年分団長、平成19年副団長を歴任。40年に及ぶ功績が称えられたものです。

4月29日、古澤さんは他の受賞者とともに皇居に招かれ天皇陛下に拝謁されました。また驚くことに、お父様の乾さんも同じく消防功績で受章されており、親子二代での受章となりました。

## 県内初、琉球古典音楽の免許取得 下田さん

下田美輪子さん（小里）が県内で初めて「野村流琉球古典音楽三線」の教師免許を取得されました。「琉球古典音楽」とは、16世紀に中国から沖縄に伝わった楽器「三線」の演奏に古い時代の祭祀歌が加わったもので、現在も沖縄県で大変親しまれている音楽です。もともと三味線が趣味だった下田さんは6年前に「三線」に出会い、奏でて歌えばどんどん気持ちがよくなる魅力に練習を開始。練習は熱心で、沖縄で活躍中の（2008沖縄タイムス芸術選賞・大賞）の大湾朝重氏を師匠に何度も沖縄まで足を運び、見事短期間で教師免許を取得されました。



催して生涯学習講座の皆さんと演奏を披露

夢は「師匠と同じ大賞をとり一緒に国立劇場の舞台に立つことです」と輝く下田さん。現在は生涯学習講座などで三線の指導にあたられています。

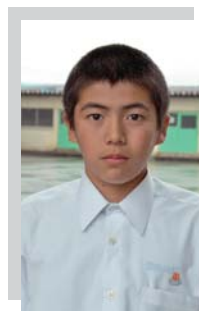
夢は「師匠と同じ大賞をとり一緒に国立劇場の舞台に立つことです」と輝く下田さん。現在は生涯学習講座などで三線の指導にあたられています。

## ボランティアありがとうございます

坊中老人会（嶋田港会長）役員6人の方々が、ASO田園空間博物館や道の駅阿蘇に並ぶプランターの木枠の組み立て作業に協力されました。木枠1つに60個のネジをはめ込み、2日間かけ100個を作り上げられたそうで、おかげで道の駅周辺は夏の風情に一層包まれました。坊中老人会は、このほか道の駅周辺の草取りなどにも日頃からご協力いただいています。



## しきなみ子ども短歌コンクールで入選



阿蘇山は全部あわせて  
おしゃかさまにいつも  
ぼくらのそばにいる  
（小野雅和君の作品）



ぼくの牛長ぐつは近  
よくとべろんと  
エサじゃないの  
（橋本晃太郎君の作品）

昨年9月に募集された第4回しきなみ子ども短歌コンクール（家庭倫理の会主催、文部科学省後援）で、小野雅和君（阿蘇中1年）、橋本晃太郎君（山田小4年）の短歌が見事入選しました。県内の入賞者の表彰式は4月26日、菊池市文化会館であり、今回は109,025首の応募があった中、県北では3名が表彰されました。

家庭倫理の会は、文部科学省の許可を受けた社会教育団体（公益法人）で、「よくする運動」（自分・家庭・地域・日本・地球）を推進しています。